



A man with glasses, wearing a dark jacket and jeans, is sitting in a director's chair. He is positioned in the foreground, looking towards the camera. The background is a dark, outdoor setting at night, with a campfire burning brightly in the lower right corner, casting a warm glow. The sky is a deep blue, suggesting twilight or early evening. The overall mood is calm and reflective.

Top Message

Tohru Yamai

Snow Peak, Inc. President

代表取締役社長執行役員

山井 太

キャンプの力とデザインので、
地球と人類にとって真に豊かな未来を
切り拓いていく。

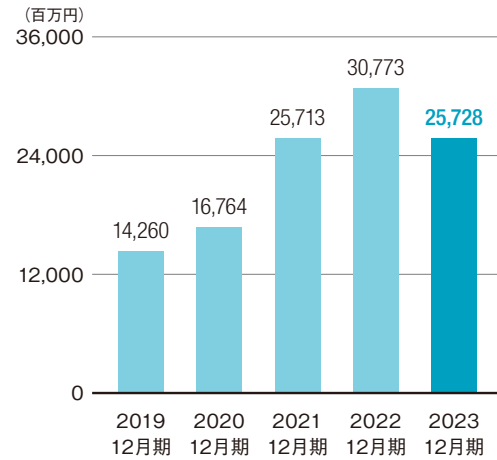
ステークホルダーの皆さまにおかれましては、1958年の創業、そして2014年の上場以来、長きに渡る当社の事業へのご理解とご支援、心より感謝申し上げます。

私たちスノーピークが1986年にオートキャンプ事業を立ち上げて以来、キャンプ文化は国内外で高まり続けています。世界規模で情報化が加速すればするほどに、人々が抱えるストレスも増大しています。だからこそ、それを癒し、高度な文明社会の中で失ってしまったものを取り戻し、そして人間本来のあるべき姿に回復させてくれる自然体験が求められています。

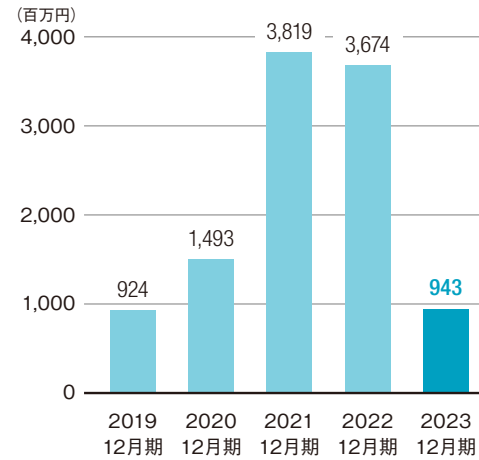
今後当社は、準備が整い次第非上場化し、新たなステージへの準備を開始いたしますが、私たちスノーピークのフィロソフィーやパートナーとの関係性、ユーザーのライフバリューのデザイン、そして地球に対してサステナブルな影響を与えるデザインを追求する想いは決して変わることはありません。私たちはこれからも変わらず、キャンプの可能性を信じ、デザインのを以って、キャンプの力をユーザーはもちろん、あらゆるステークホルダーの皆さまに伝え、実現することで社会に貢献してまいります。

そして、それが地球と人類にとって真に豊かな未来を切り拓いていくことに繋がると心から信じております。新しく生まれ変わるスノーピークの第2章にぜひご期待ください。

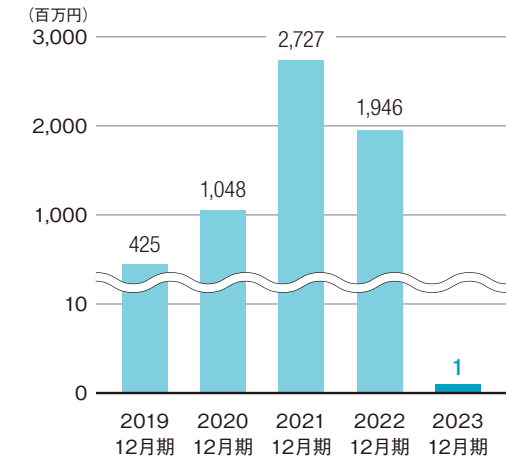
売上高



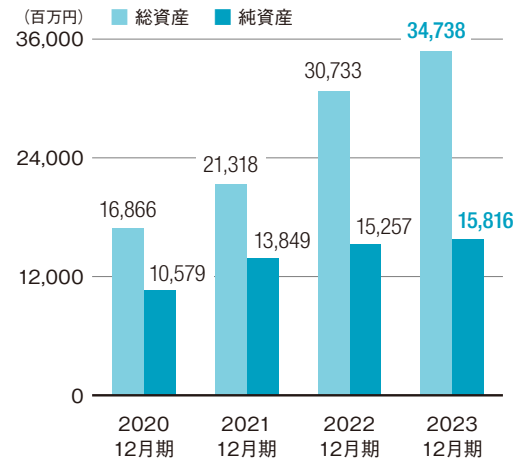
営業利益



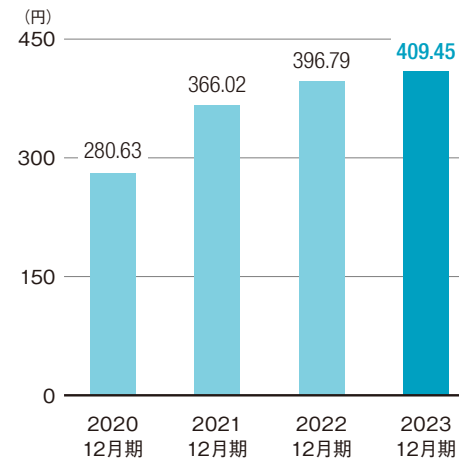
親会社株主に帰属する当期純利益



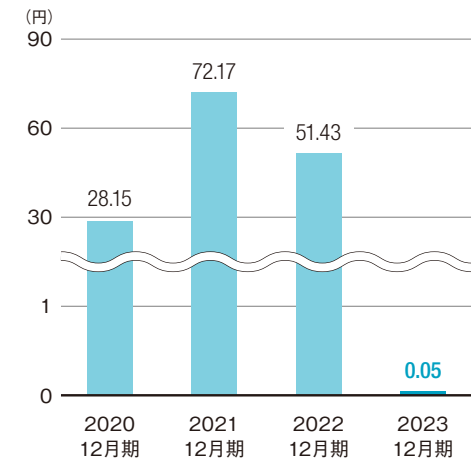
純資産・総資産



1株当たり純資産*



1株当たり当期純利益*



詳細はこちらからご確認ください

*当社は2021年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。

衣
WEAR

食
FOOD

住
LIFE

働
WORK

遊
CAMP

遊



アウトドア

厳しい自然での検証に裏打ちされた高性能・高品質でハイエンドなキャンプ製品を展開。

2023

231.8億円

2022

295.3億円

遊



キャンプフィールド

「野遊び」を体験できる場としてスノーピークが運営するキャンプフィールドを展開。

2023

5.5億円

2022

4.5億円

遊



地方創生コンサルティング

「野遊び」「キャンプ」をキーワードに地方自治体に対して地方創生や地域活性化のためのコンサルティングを実施。

2023

2.1億円

2022

1.7億円

衣



アパレル

街着として日常的に着ることができながら、そのまま自然の中にもアクセスしやすい服を展開。

2023

37.7億円

2022

32.3億円

食



食事業・ローカルフーズ

都市型レストラン・地方型レストラン・カフェ・食物販を通じて地域の食文化体験を提供。

2023

8.9億円

2022

6.3億円

住



アーバンアウトドア

ご自宅内でキャンプを体験できるような商材をハウスメーカーや工務店向けに展開。

2023

1.3億円

2022

2.2億円

働



ビジネスソリューションズ

企業向けにアウトドアオフィスやアウトドア研修を提供。他にも企業向けITソリューションの提供を展開。

2023

12.1億円

2022

11.1億円

「野遊び」を軸に、ライブリユースブランドを展開

海外拠点の強化を通じて、「野遊び」のグローバル化を加速。



日本 Japan

2023

171.3億円

2022

217.0億円

行動制限下で高まったアウトドアへの関心が、コロナ収束により他のレジャーに向けられ、アウトドア需要の高まりは一巡感が見られましたが、インバウンドや外出需要の追い風に加え、創業65周年記念限定アイテムの発売や2024年新製品の先行販売も寄与し、直営店の売上は堅調に推移しました。また、新たな試みとなるフランチャイズ運営を含む3拠点のキャンプフィールドを開設し、引き続き体験価値の提供を強化しております。卸売ではアウトドア全般に対する需要減少の影響が大きく、特に在庫管理における課題が顕在化したものの、年後半は卸売先の在庫状況においても回復の兆しが見えてきました。その他、リユース事業の開始や「スノーピーク エバンジェリスト」制度の開設など新たな取組みにも挑戦しました。



アジア

Asia

2023

2022

韓国 32.3億円 38.3億円

台湾 9.2億円 11.2億円

中国 11.3億円 —

韓国では5店舗の直営店に加え、5月に韓国初の直営キャンプフィールド「Snow Peak EVERLAND Campfield」を開設しました。

台湾では、Snow Peak Taiwanが10周年を迎え、台湾最大の旗艦店及び新ブランド拠点「Snow Peak HQ LOUNGE」を10月に開設しました。

中国では大都市中心に出店を進め、SIS店舗（Snow Peak専売店）を中国全土で約15店舗開設しました。また、Eコマース市場規模が大きいため、自社ECサイト及び主要ECモールでの営業活動を強化しています。12月には北京市に中国初のマネジメントコントラクト方式の大型旗艦店「Snow Peak Zhong Guan Cun Flagship Store（中関村旗艦店）」を開設しました。



米国 The United States

2023

23.4億円

2022

27.4億円

2019年にSnow Peak USA, Inc.を設立し、2020年本社機能を有する戦略拠点Global Headquartersをオレゴン州ポートランドに開設しました。2021年には戦略的物流拠点となるUS OPERATIONS COREの稼働開始し、2022年にはマンハッタン地区SoHoエリアからニューヨーク市ブルックリン地区に直営店を拡張移転しました。2023年は全米でSIS出店を進め、キャンプブランドとしての認知向上に注力しました。主要卸売先での在庫調整の影響により、売上は前年比減少しましたが、2024年春に米国初の直営キャンプフィールド「Snow Peak Long Beach Campfield」を開設予定であり、さらに認知向上と市場シェアの拡大を目指します。



欧州 Europe

2023

5.7億円

2022

6.8億円

2018年にSnow Peak London, Ltd.を設立し、2019年10月ロンドンに旗艦店をオープンして以来、キャンプシーンを中心とした販売戦略と現地企業とのタイアップによるブランド認知向上を図っております。現在、欧州地域における直営店はロンドン1店舗のみではありますが、生け花や書道といった日本文化を取り入れたワークショップの開催によるお客様とのエンゲージメント強化や、北欧のアパレルブランドとのコラボレーションによる欧州での知名度アップにも取り組まれました。また、ドイツで開催されたアウトドア用品の国際見本市ISPOに出展し、テントの屋外展示などを行い、世界各国のバイヤーに向けて製品をアピールし、新規取引先の開拓も積極的に進めております。

キャンプや野遊びの価値を伝えるリアルメディアとして機能。

●海外の直営キャンプフィールド

韓国 | Snow Peak EVERLAND Campfield

米国 | Snow Peak LONG BEACH Campfield (2024年開業予定)



Snow Peak HEADQUARTERS Campfield



Snow Peak 十勝ボロシリ Campfield



Snow Peak 油山福岡 Campfield



Snow Peak 箕面 Campfield



Snow Peak LAND STATION 白馬



Snow Peak 陸前高田 Campfield



Snow Peak 奥日田 Campfield



Snow Peak 白河高原 Campfield



Snow Peak 土佐清水 Campfield

開業予定の国内キャンプフィールド

Snow Peak 鹿沼 Campfield & Spa (2024年開業予定)

Snow Peak 都城 Campfield (2024年開業予定)

Snow Peak 吉野ヶ里 Campfield [仮] (2025年開業予定)



Snow Peak かわの駅おち



Snow Peak おち仁淀川 Campfield



Parkfield Snow Peak 豊田鞍ヶ池

2023年度の取り組み

● グローバルでの販売拡大および環境に配慮したものづくりの実現のため、製品パッケージをリニューアル

122品番において包装素材の簡素化および脱プラスチック化、カートン内の梱包材を削減。化粧箱や下げ札には白ベースのFSC®認証紙※を採用しインク使用量を従来比約80%削減。
 ※適正管理された森林木材を使用した紙
 化粧箱のデザインを見直し、可能な限り製品の露出を増やすことで、資材の削減だけでなく陳列時のお客さまへの製品訴求力も向上。

● スノーピーク製品のリユース事業を目的とする株式会社スノーピークサーキュレーションコアを設立

人と製品をより良くつなぐ循環型経済の実現に向けて、リユース品の買取・販売を開始。

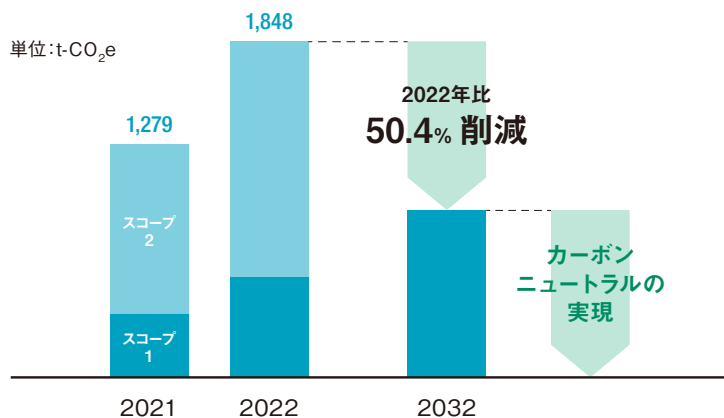
● スノーピーク人権方針を策定

スノーピークの企業活動に関わる全ての人々の人権が守られ、尊重されるための取組みをより一層強化し、ステークホルダーから信頼される企業であり続ける。

● 「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言に賛同を表明

● 温室効果ガス排出量削減目標(スコープ1+スコープ2)を策定

2032年度に2022年度比50.4%削減を目指す。



[スノーピークサーキュレーションコアの詳細はこちらからご確認ください](#)



[当社のサステナビリティに関する取り組みの詳細はこちらからご確認ください](#)



パッケージをリニューアルした「アメニティドームM」
 カートン梱包から下げ札に変更し、紙の使用量を重量ベースで従来と比較して87%削減いたしました。他の製品に関しても、順次リニューアルを実施してまいります。



スノーピークサーキュレーションコア
 スノーピークのキャンプギアのリユース事業を担う子会社。2023年よりスノーピーク会員限定で製品の買い取りサービスを開始しました。これまでスノーピークが販売してきた廃盤品を含む全製品を対象としています(ただし、ポイントギフトなど非売品は対象外)。買い取りさせていただいた製品は、適切なメンテナンスや状態のチェックを行い、公式認証を付与した上で、オンラインで販売いたします。

株主優待制度

当社株式を1年以上継続して保有された株主様を対象に株主優待券(株主優待電子クーポン)を進呈しております。株主優待券(株主優待電子クーポン)をご利用いただくと、当社商品等を販売価格から15%割引いたお値段でお買い上げいただくことができます。当社製品、当社直営キャンプフィールドにて提供しているサービスの他、当社キャンプフィールド宿泊料金、キャンプフィールドが提供している宿泊プラン、Snow Peak Cafe、Restaurant雪峰等の飲食代金にもご利用いただけます。

優待のご利用方法

1 優待のご案内にて、株主優待電子クーポン用QRコードをご郵送



2 「店舗」で株主優待電子クーポンを提示 or 「ECサイト」でクーポンコードを入力



株主優待廃止のお知らせ

当社は、2023年12月31日現在の株主名簿に記載又は記録され、かつ、当社の株主優待制度に規定された条件を満たす株主様に対して進呈するご優待をもちまして、株主優待制度を廃止とさせていただきます。なお、発行済の株主優待券および2023年12月31日を基準日とする株主優待券(有効期限:2024/4/1~2025/3/31)については、有効期限内でご利用いただけます。



詳細はこちらから
ご確認ください

※写真はイメージです

